

2024年7月16日

各位
会社名 タマホーム株式会社
住所 東京都港区高輪三丁目22番9号
代表者名 代表取締役社長 玉木 伸弥
(コード番号: 1419)
問い合わせ先 取締役管理本部長 小島 俊哉
TEL. 03-6408-1200

2024年5月期 決算説明会（テレフォンカンファレンス）に関する 質疑応答概要の公開について

日頃より、ご支援賜りまして誠にありがとうございます。
当社は本日、2024年5月期 決算説明会をテレフォンカンファレンス形式により開催致しました。
ご出席頂きました皆様から同決算に関するご質問を賜り、ご回答を行っております。
以下、質疑応答概要につきましてお知らせ致します。

【質疑応答概要】

Q1.

2025年5月期の減収増益予想の考え方について教えてください。
どのセグメントが牽引するのか、また利益率が上がる要因について教えてください。

A1.

商品・販売戦略の見直しにより、利益率を改善してまいります。特に注文住宅につきましては、単価も順調に上昇しており、原価・販管費を適正にコントロールする事により、利益を確保出来る計画となっております。
利益改善につきましては、全部門が対象となります。特に住宅事業の利益改善を見込んでおります。

Q2.

2024年5月期の増配見込、2025年5月期の増配見込に関しては、かなり前向きなスタンスの配当になっておりますが、このような意思決定に至っている背景に関して教えてください。
自己資本比率のコントロールも含めて教えてください。

A2.

配当につきましては、積極的な配当還元を考えております。
自己資本比率をコントロールしようという考えはありません。自己資本比率は出来るだけ増強しているという考え方です。

Q3.

利益率の改善について、地域別に違いはございますか。
また、熊本県では「TSMCの進出」といった住宅業界に追い風となるニュースがございますが、御社の受注や戦略について教えてください。

A3.

地域別に大きな違いはございません。
熊本県の受注状況は戸建分譲が非常に好調でございます。TSMCの進出とともに土地価格が高騰しており、仕入に関しては最大限の利益を確保しつつ、今後も慎重に検討してまいります。

Q4.

6 月度の受注速報の注文住宅はやや弱いように見受けられますが、その背景を教えてください。

A4.

5 月度の受注は好調でしたが、6 月度は5 月度の反動減により、注文住宅の受注が減少しました。

Q5.

配当性向が 60% 台となっておりますが、まだまだ配当を出す余裕はあるのか教えてください。

また、業績と還元のバランスについての考え方を教えてください。

A5.

配当につきましては、積極還元を目標としております。業績と還元のバランスにつきましては、業績予想の達成を前提とした考え方となっております。

以 上